

加を確約するものではありません	8.その他（ ）
2. 事業概要	
(1) 基本情報	
①事業の種類 ※該当する番号に○（複数可）	1.新設 <input type="checkbox"/> 2.建替え <input checked="" type="checkbox"/> 3.改修 <input checked="" type="checkbox"/> 4.維持管理・運営 <input checked="" type="checkbox"/> 5.その他（ ）
②想定する事業の手法 ※該当する番号に○（複数可）	1.サービス購入型 <input checked="" type="checkbox"/> 2.収益型 <input type="checkbox"/> 3.混合型 <input checked="" type="checkbox"/> 4.公的不動産の利活用 <input checked="" type="checkbox"/> 5.包括的民間委託 <input checked="" type="checkbox"/> 6.指定管理者制度 <input checked="" type="checkbox"/> 7.コンセッション <input checked="" type="checkbox"/> 8.その他（ ）
③事業内容 ※事業の内容を簡潔にご記入下さい	北海道立近代美術館のリニューアル整備に伴う、設計・建築・維持管理・運営
④現状及び課題	<p><施設></p> <p>施設老朽化著しく（ex 防水・断熱、空調・給排水・電気設備、昇降機）、所蔵品収蔵スペースも狭隘化しており、リニューアル(施設の長寿命化改修（20年程度）及び機能・魅力向上改修（又は改築）、収蔵庫増設）必要。</p> <p><運営></p> <p>（現状）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・現在は、管理運営（事務系）及び学芸業務ともに直営 <ul style="list-style-type: none"> ・常設展の展覧会監視業務も道職員（非常勤）が実施 ・施設維持管理業務（ボイラー、警備、清掃）は業者委託 ・ミュージアムショップは一般社団法人北海道美術館協会の、レストランは民間業者が運営（必要スペースを「使用許可」） ・美術館の展覧会は3種類に大別できる。 <ol style="list-style-type: none"> ①美術館が独自に開催する展覧会（近美コレクション展（常設展）、特別展） ②マスコミ等が参画し実行委員会形式で開催する展覧会（特別展） ③マスコミや美術団体等が独自に開催する展覧会（貸館展） ・収入は、展覧会の観覧料収入、貸館展等に係る会場使用料など（実行委員会展、貸館展の収支は主催事業者に帰属） <p>（課題）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・維持管理運営業務の改善（費用減、利用者・収入増）必要。 ・広報・企画部門の効果的な展開。
⑤前提条件 ※事業化にあたって事業者にご考慮してほしい事項等を簡潔にご記入ください	<ul style="list-style-type: none"> ・整備方針等を今後策定予定であり、変更の可能性あり。 ・施工時の美術作品（収蔵品）一時移動や空調停止の際も、作品保管場所の恒温・恒湿保持必要。（収蔵庫改修時は館内の展示室での一時保管を想定）
⑥事業スケジュール（予	整備方針等を策定するなかで検討する。（2027年（R9）開館50

定)	年)	
(2) 対象地		
①所在地（交通情報含む）	札幌市中央区北1条西17丁目（西18丁目駅から徒歩5分）	
②敷地面積	19,152.95㎡	
③土地利用上の制約	近隣商業地域、45m高度地区、準防火地域、建ぺい率・容積率（80%・300%）、集合型居住誘導区域、景観計画区域、緑保全創出地域（緑化率20%以上）	
④所有者	北海道	
⑤周辺施設等	1km圏内に、小学校、中学校、高校、専門学校、文化施設、医大・病院が立地	
⑥対象地周辺の環境	札幌市中心部から2km圏内、高層マンションなどが建ち並ぶ住宅街	
⑦その他 （上記項目以外の情報、特徴、留意すべきこと等）	<ul style="list-style-type: none"> ・ 知事公館、知事公邸、道立三岸好太郎美術館に隣接 ・ 近代美術館と三岸好太郎美術館は一体的に管理している （組織上、三岸好太郎美術館は当館の一部であり、三岸好太郎美術館の維持管理・運営も当事業の検討対象としたい。） 	
(3) 対象施設		
(3) -1. 建物	既存	整備後（予定）
①施設名称	北海道立近代美術館	（未定）
②施設の延床面積	9,160.11㎡	//
③建物の構成（構造、階数）	RC、地上3階、地下1階	//
④主な施設の内容、導入機能	展示室A（常設展用、1F・2F）、展示室B（特別展用、1Fのみ）、収蔵庫（第一、第二）、ミュージアムショップ（1Fホール内一部スペース）、美術情報コーナー（1F）、レストラン・休憩スペース・幼児室（2F）、講堂（1F・2F）、映像室・造形室（2F）、事務室	//
⑤運営状況 （運営主体、事業手法等）	道直営	//

⑥その他 (上記項目以外の情報、 特徴、留意すべきこと 等)	来館者用駐車場なし ・近隣に民間駐車場多数 ・ビッグシャイン88駐車場 (北1西15)と提携、割引有 ・バスは3台駐車可(要予約) ・障害者等に対しては個別対応 (要相談、2・3台程度まで)	//
---	---	----

■参加予定形式

本取組は、現地会場及びWeb会議（Zoom 予定）を併用した開催を予定しています。

相談自治体の参加予定形式	1 現地会場で参加する 2 Web会議で参加する
--------------	-----------------------------

※今後の状況の変化に応じて、相談自治体の参加予定形式については変更となる場合があります。

■添付資料

- 道立近代美術館位置図
- 道立近代美術館配置図
- 道立近代美術館館内図
- 道立近代美術館イメージ写真
- 道立近代美術館基本情報
- 道立三岸好太郎美術館基本情報